**2025年度 「関西大学地域連携センター<地域で活動する若い力>奨励賞」**

**応募書類の作成にあたって**

　1　注意事項

　　　　　　（1）応募用紙について、各項目とも文字数は制限しませんが、最大A4用紙2枚までとしま

す。活動の沿革については、最大A4用紙1枚までとします。必要に応じて行を追加してく

ださい。 ※余白やフォントサイズの変更は不可

　　　　（2）事前にご提出いただいているエントリーシート（締切：2025年8月25日（月））に変更が

　　　　　　 ある場合は、修正した上で応募用紙および活動の沿革とともに再度提出してください。

　　　2　地域連携活動自己評価シート

　　　　　応募用紙の各項目は「地域連携活動自己評価シート」内の項目A～Ｇに対応しています

　　　　　ので、「地域連携活動自己評価シート」を積極的にご活用ください。

 ＜地域連携活動自己評価シートダウンロード用URL＞

　　　　　　 https://www.kansai-u.ac.jp/renkei/event/entry/entry082377.html

　　　3　提出方法・受付期間

　　　　（1）提出方法

　　　　　　次ページ以降の応募用紙および活動の沿革に必要事項を記入し、添付ファイルにて以

下のアドレスまで送信してください。また、活動内容が具体的に示された参考資料があ

れば併せてお送りください（参考資料は審査に含めません）。

　　　　　　　①件　名：地域連携＜若い力＞奨励賞応募

　　　　　　　②提出先：関西大学地域連携センター　＜chiiki-mm@ml.kandai.jp＞

　　　　（2）受付期間
2025年9月2日（火）～10月2日（木）

**2025年度 「関西大学地域連携センター<地域で活動する若い力>奨励賞」 応募用紙**

**応募用紙の各項目は「地域連携活動自己評価シート」内の項目A～Gに対応していますので、「地域連携活動自己評価シート」を積極的にご活用ください。**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2025年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 活動名称 |  | 代表者名 |  |
| メールアドレス |  | 電話番号 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **A:**あなたが活動した地域の特徴や抱える課題を記入してください。 | 　 |
| **B:** Aであげた特徴をいかしたり、課題を解決したりするために、どのようなことをすべきだと考え、計画しましたか。 | 　 |
| **C:** Bで立てた計画どおりに進んだこと、進まなかったことを記入してください。 | 　 |
| **D:**活動をするなかで苦労した点を記入してください。 | 　 |
| **E-1:** 連携先や地域の方々に活動を理解してもらうために、工夫した点を記入してください。 | 　 |
| **E-2:**活動において、どのようにチームワークを築き、役割分担を行いましたか。 |  |
| **F:**あなた自身や活動メンバーが活動を通して変わった点、変わらなかった点（あれば）について記入してください。 |  |
| **G:**活動によって、地域にどのような効果をもたらすことができたと思いますか。効果が十分でない場合も含めて、そう考える理由とともに記入してください。 | 　 |

**2025年度 「関西大学地域連携センター<地域で活動する若い力>奨励賞」 活動の沿革**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2025年　　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 内容 | ★ |
| 活動開始前もしくは代替わり前 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**・上記表の中で、最もあなた自身や活動メンバーが成長したと思うポイントを選び、該当行に★をつけてください。**

**また以下にその理由を記載してください。**

**2025年度 「関西大学地域連携センター<地域で活動する若い力>奨励賞」 活動の沿革**

**＜記入例＞**

2025年　　7月　　15日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 内容 | ★ |
| 活動開始前もしくは代替わり前 | 先輩が落語家より「若い人にも落語会に来てもらい、落語を楽しんでもらうためのアピール方法を一緒に考えてほしい」と依頼を受け、ゼミ活動の一環として活動を行うことになった。また、○○市担当者や○○商店街とは、ゼミ担当教員や先輩と繋がりがあった。 |  |
| 2024 | 2 | 代替わり、落語家に挨拶 |  |
| 2024 | 4 | ・落語会が開催されている○○商店街の現地調査・○○商店街会長、落語家と打ち合わせ |  |
| 2024 | 5 | ・落語会周知用のSNSアカウントの開設、動画やチラシ、パンフレット制作開始・役割分担（リーダー、副リーダー、チラシ作成班、SNS班、落語会調査班）決め |  |
| 2024 | 6 | ・○○商店街各店舗にクーポンマップ掲載交渉（～8月）・落語家と打ち合わせ・○○商店街にて、落語会周知チラシ配布 | ★ |
| 2024 | 7 | 落語会開催、落語会参加者を対象にアンケート実施 |  |
| 2024 | 9 | クーポンマップ掲載店舗確定、マップ作成開始 |  |
| 2024 | 10 | ・○○商店街会長、落語家と打ち合わせ・クーポンマップ完成・○○商店街にて、落語会周知チラシ配布 |  |
| 2024 | 11 | 落語会開催、クーポンマップ配布 |  |
| 2024 | 12 | 副リーダーがチーム離脱、●●が副リーダーとチラシ作成班を兼任 |  |
| 2025 | 1 | ・クーポン利用状況調査、各店舗に聞き取り・○○商店街会長、落語家と打ち合わせ・○○商店街にて、落語会チラシ配布 |  |
| 2025 | 2 | ・落語会開催・Instagramフォロワー100人突破 |  |
| 2025 | 4 | ・第2弾クーポンマップ企画開始、前回不参加店舗にも掲載交渉（～7月）・○○商店街にて、落語会チラシ配布 |  |
| 2025 | 5 | 落語会開催 |  |
| 2025 | 6 | ・活動が地域広報誌に掲載・○○商店街にて、落語会チラシ配布 |  |
| 2025 | 7 | 落語会開催、第2弾クーポンマップ配布 |  |

**・上記表の中で、最もあなた自身や活動メンバーが成長したと思うポイントを選び、該当行に★をつけてください。**

**また以下にその理由を記載してください。**

商店街会長や各店舗の方、依頼主である落語家など、さまざまな立場の方と交流するなかで、調整力が身につ

いたから。商店街全体を盛り上げたい、商店街内店舗の売り上げ増の期待など、商店街が変わることを望む声

がある一方で、急に現れた学生が商店街の雰囲気を変えたり盛り上げたりすることに否定的な意見も一部でみ

られた。依頼主である落語家も、若者の落語会への参加を望む一方で、伝統を重んじた広報手段での模索を希

望されており、各方面との調整や妥協点をみつける作業に苦労した。また、前月に分担した役割について、業務

量や負担感の違いが生じ、一部メンバーから不満の声があがった。しかし、商店街と落語会の興隆というひとつ

の目標を再確認したうえで、メンバー間で助け合い、地域に多く足を運び、話し合いの機会を頻繁に設けたことで、

徐々に活動メンバーと地域およびメンバー間の距離を縮めることができた。2024年11月にクーポンマップが配布

され、商店街と落語会の往来を生む結果が出た後は、活動への理解が深まり、スムーズに進めることができるよ

うになったが、そのきっかけとして★の段階で関係づくりができたことは、活動を進めるうえでの大きなポイントで

あったと考える。